

【 身体の不自由な人 】

1 身体の不自由な人のことについて考えよう!

対象 : 小学校高学年～一般 人数 : 10～40名 時間 : 40～60分
体験使用物品 : 高齢者疑似体験セット、前開き上着、消毒用アルコールウェットティッシュ

体の不自由な人のことについて、体験（手が不自由・足が不自由）を交えながら自分たちにできることを考えます。

- ①障害のある人の状況について
- ②片手が不自由だったら【体験：服の脱ぎ着をしてみよう】
- ③片足が不自由だったら【体験：階段の上り下り】
- ④不自由さを補うための便利な道具について
- ⑤ユニバーサルデザインや覚えておきたいマーク、マナーについて
- ⑥自分たちにできることを考えてみよう

2 車いすの正しい操作と注意点を覚えよう!

対象 : 小学校高学年～一般 人数 : 10～40名 時間 : 40～60分
体験使用物品 : 車いす、消毒用アルコールウェットティッシュ

車いすを利用している人のお手伝いが安全にできるよう、正しい操作方法を知りお手伝いする・される立場を体験します。

- ①どのような人が車いすを使っているの？車いすの種類は？
- ②車いすの開き方、閉じ方
- ③車いすの操作の仕方、注意が必要なこと
(スロープ(坂道)、段差、階段、スピード、目線、声掛け 等)
- ④車いすを操作してみよう、車いすに乗ってみよう
- ⑤自分たちにできることを考えてみよう

3 車いすでの移動や施設の利用をイメージして考えよう!

対象 : 小学校中学年～一般 人数 : 10～40名 時間 : 40～60分
体験使用物品 : 車いす、消毒用アルコールウェットティッシュ

車いすに乗って一人で操作してみよう。自分の使い慣れている場所が、車いすを利用すると、どのように映り、感じるのか体験を通して考えます。

- ①どのような人が車いすを使っているの？車いすの種類は？
- ②車いすの開き方、閉じ方
- ③車いすを自分で操作して移動してみよう【体験】
- ④自分たちにできることを考えてみよう